



《 西勝田東部行政区の取り組み事例報告 》

2月19日（火）岩代支所において、第2回行政委員・自治会長会議が開催されました。

会議の席上、本年度の集落支援員の活動を報告するとともに、西勝田東部行政委員 伊東 剛氏にご協力を頂き、「西勝田東部自治会対抗運動会」と「防災訓練と芋煮会」創刊から39年目となった「東部広報」について、取り組み事例を報告をして頂きました。

近年、少子高齢化や人口の流出問題による過疎化、一人暮らし世帯、介護を必要とする世帯が多くなり、地域の存続が厳しくなる中で、住民一人ひとりが地域に対する意識改革、危機感を持って生活していく事が大事なのではないのでしょうか。



市の『空き家バンク』に登録しませんか？

岩代地域には多くの空き家があり、その数は年々増加しています。

空き家の多くは所有者が遠方に住んでいるために管理が困難になるケースです。長年放置され荒廃した空き家は、動物の住み家になる、近隣の住宅や住民に損害・被害を与える等の問題が発生しますので、このような事態に陥る前に対処する必要があります。



管理状態が良好で、売りたい、貸したいという空き家は、二本松市が実施する『空き家バンク』に登録し、都市住民との交流、定住促進を図るために活用することができます。

この制度を利用して岩代地域に移住された方からは、「この地域は程よい田舎で、人が温かく、住みやすい。」「畑があるので、好きな野菜作りをしながらのんびり暮らせる。」等の声が聞かれ、地元の方からは「真っ暗だった家に灯りがともり、安心できる。」「人が増えて賑やかになった。」と歓迎の言葉が聞こえてきます。

空き家を所有されている方は、ぜひ『空き家バンク』に登録し、有効活用してみませんか。詳しくは【企画財政課 地方創生・新エネルギー推進係 電話 24-7120】へお問い合わせください。

自分の健康は自分で守りましょう！

先月のかわら版・いわしろ11号で「通いの場」を紹介いたしました。その通いの場で「いきいき百歳体操」に取り組まれている「いきいき百歳体操成田」をご紹介します。

「いきいき百歳体操成田」は昨年1月から始められ、1年を迎えました。

会のメンバーは60歳から90歳代の方々（喜成会・いきいきサロン・一般住民）で構成され、毎週土曜日に活動されています。

お話をお伺いしました岡部さんによると、多くの方々が参加できるように、「規約はつくりず縛りが無い。経費をできるだけかけない。季節によって開始時間を変えている」等工夫されているようです。

実際に参加されていた人たちに話を伺ってみると、「歩くのにつまづきがなくなった。階段の登り降りが楽になった。ここに来るのが楽しみになった。」といきいき百歳体操の効果をあげておられました。

ぜひ、皆様も通いの場での「いきいき百歳体操」に参加してみたいはいかがでしょうか。



自治会の今昔物語

パート2 ==西新殿7自治会の取り組み==

過日、毎月定例会を開催している西新殿7自治会にお伺いいたしました。西7自治会は、開催日や時間等については、季節や都合により変えているようです。今回も住民の方に「集落での話し合いの必要性とシュミレーション」をお願いしました。

特に、シュミレーションについては、自分だけでなく家族と一緒に考えて頂くようお願いしました。

また、地域マップ作りもお願いしたところ、快く了解をして頂きました。



当日は時間がないという事で、後日2月17日に地図作成をしていただきました。

参加された方の中には「ここに、〇〇さんが住んでいたよな」等と昔住んでいた人の話で盛り上がりました。

地域の方たちが集まって、マップ作りに取り組む事で今まで気づかなかった事に気づく事ができ、これからの集落づくりにも役立つのではないかと思います。

